

平成27（2015）年度
東京大学大学院学際情報学府学際情報学専攻
修士課程（社会情報学コース・特別選考枠）
入学試験問題
専 門 科 目

（平成26年8月18日 14：00～16：00）

試験開始の合図があるまで問題冊子を開いてはいけません。開始の合図があるまで、下記の注意事項をよく読んでください。

1. これは、社会情報学コース・特別選考枠の問題冊子である。
2. 本冊子の本文は3ページである。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所などがあった場合には申し出ること。
3. 解答用紙は5枚ある。第1問・第2問は、問題ごとに解答用紙1枚を使用すること。第3問は、選択した用語ひとつひとつについて、それぞれ1枚ずつの解答用紙を用いること。このほかにメモ用紙が1枚ある。なお、解答用紙のみが採点の対象となる。
4. 解答用紙の上方の欄に、問題の番号（例：第1問）、第3問は問題の番号と選択した用語の番号（例：第3問（18））及び受験番号を必ず記入すること。問題の番号、用語の番号及び受験番号を記入していない答案は無効とする。
5. 解答には必ず黒色鉛筆（または黒色シャープペンシル）を使用すること。
6. 解答は日本語によるものとする。
7. 試験開始後は、中途退場を認めない。
8. 本冊子、解答用紙、メモ用紙は持ち帰ってはならない。
9. 次の欄に受験番号と氏名を記入せよ。

受験番号	
氏 名	

社会情報学（特別選考） 第1問

次の英文を読み、以下の問いに日本語で答えなさい。

下記出典の文章を掲載しています。

出典 Susan Sontag (2003) *Regarding the Pain of Others*. New York: Picador.

* credentials 証明書

** Woolf イギリスの小説家 Virginia Woolf (1882-1941)

*** sleight of hand 手先の早わざ、マジック

**** testimony 証言

- (1) 下線部(a)について、著者の議論に沿って400字程度で説明しなさい。
- (2) 下線部(b)について、具体的な写真を例にとりあげて、600字程度で説明しなさい。その際、その写真が撮影された状況、撮影者、被写体に言及すること。写真は著名な写真家のものでも、個人的に撮影されたものでもかまわない。

社会情報学（特別選考） 第2問

学際情報学府入学後の研究計画を 1000 字程度でまとめなさい。ただし、(1) 研究の目的、(2) 意義、(3) 関連研究との関係、(4) 具体的な研究内容について、項目を分けて記述すること。

社会情報学（特別選考） 第3問

以下の（1）～（18）の中から、3つの番号を選択し、その用語の意味をそれぞれ300字程度で説明しなさい。ひとつの番号について、1枚の解答用紙を用いなさい。その際、必ず選択した番号を解答用紙に明記すること（選択した番号が記載されていない解答は無効とする）。

- (1) リベンジ・ポルノ
- (2) プライバシー・バイ・デザイン
- (3) 裁判外紛争解決手続
- (4) オンライン・ジャーナリズム (online journalism)
- (5) テレビの系列・ネットワーク (television network)
- (6) 集団的過熱取材
- (7) 一党優位政党システム (predominant party system)
- (8) 熟議民主主義 (deliberative democracy)
- (9) 集団安全保障 (collective security)
- (10) ソロー・パラドックス
- (11) コースの定理
- (12) クラウド・ソーシング (crowd sourcing)
- (13) リスキーシフト
- (14) ピグマリオン効果
- (15) カイ自乗検定
- (16) 社会関係資本
- (17) 集合的記憶
- (18) 層化抽出法